

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和7年11月4日
タイトル	藤岡市立鬼石北小学校4年生の校外学習
水土里レポーター名	水土里ネット中村堰 田 口 浩

令和7年10月30日 藤岡市立鬼石北小学校4年生6名が、中村堰土地改良区の施設見学に来てくれました。事前に改良区の事を調べてくれたようで、いろいろな会話ができました。興味を持っていただけてうれしかったです。



これは何のための施設だと思いますか？

田んぼのためです。

中村堰頭首工を見学

鮎川サイホン入り口を見学



昔の人が造った埋樋は、石や木でできていました。機械がなかったので完成に5年もかかりました。現在のサイホンはコンクリート製です。

鬼石北小学校は全校で50人ほどの学校で、合言葉は、「笑顔いっぱい やる気いっぱい 読み書き・表現いっぱい」だそうです。

中村堰土地改良区職員は、児童の皆さんから元気をいっぱいもらいました。

昔の人はどういう道具で石などを運びましたか？

今のは何年かかって造ったのですか？

A: 2年くらいかかったと思います。

A: もっこという道具で担いで運びました。